

議会だより

第63号

令和4年2月9日



- 12月定例会・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2頁
議案審議
- 特別委員会中間報告・・・・・・・・・・・・ 3頁
- 委員会活動報告・・・・・・・・・・・・・・ 4頁
産業建設委員会、文教厚生委員会
- 議会の動き・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5頁
- 一般質問・・9人の議員が町政を問う・・ 6頁
- はばたけ！ 南会津の子供たち・・・・・・ 16頁

真剣勝負！

田島ちびっ子

レスリングクラブ

→16頁で紹介

写真©2022議会広報委員会

令和3年第4回定例会が、12月10日から17日までの8日間の会期で開催され、町から条例制定1件、改正6件、令和3年度補正予算4件、その他の議案や報告など4件が提出されました。また、追加議案1件が提出され、慎重審議の結果、全ての議案が可決されました。

議案第85号

みなみあいづ森と木の情報・活動

ステーション条例

議員の質問 施設のPRはどのようにして展開していくのか。

執行部の答弁 既に町の広報など2回周知をしています。

1月に広報誌で再度町民にPRします。3月の完成後には、オープニング式を予定しています。

議員の質問 施設の維持管理費負担については。

執行部の答弁 維持管理に係る経費については、施設の目的が森林に關係する人材育成、

※「みなみあいづ森と木の情報・活動ステーション」は、御蔵入交流館の隣に建設中の施設です。愛称は「きとね」です。詳しくは、「広報みなみあいづ1月号（令和4年1月12日発行号）」の4頁をご覧ください。

議案第92号

令和3年度南会津町一般会計補正予算（第6号）

民生費 保育対策総合支援事業費補助金

議員の質問 保育所費の負担金、補助金及び交付金増額の内容は。

執行部の答弁 保育資格を有し、保育業務をするのとに對する補助金と、週30時間以内で働ける方を保育補助者として雇うための補助金です。保育環境整備のため、2歳児未満の睡眠中の事故防止の監視カメラなどを購入するための補助金を合わせたものです。

民生費 新型コロナウイルス接種体制確保事業

議員の質問 年令区分、地域区分別など接種日を指定しての取組みを検討は。

執行部の答弁 町の地域性を考慮したときに、大きな病院で、集中的に集団接種が出来る体制がとれず、地域の開業医の先生方の協力が必要となります。また、先生方に対応していただける人数に

追加議案

議案第96号

令和3年度南会津町一般会計補正予算（第7号）

民生費 子育て世帯等への臨時特別給付金

ザー社製ワクチンがございませう。当初は、ファイザー社製で予約受けを考へていませう。続いて入ってくるのがモデルナ社製となりませう。ある一定の日からモデルナ社製になる考へていませう。

議員の質問 所得制限で該當しない世帯はあるか。

執行部の答弁 該當しない世帯は10世帯です。

議員の質問 就労されている方も給付されるのか。

執行部の答弁 就労されている方も含めて18歳までの方に対して給付します。

議員の質問 第3回目のワクチン接種にモデルナ社が追加承認されたが、接種に関して2つのワクチン接種を同時に実施するのうか。

執行部の答弁 今回の段階では、当町にはファイ

議員定数と議員報酬に関する特別委員会中間報告

議員定数と議員報酬に関する特別委員会（以下「特別委員会」）は令和3年6月定例会で設置され、12月定例会で中間報告を行いました。

議会基本条例と議員定数・議員報酬

南会津町議会では議会基本条例を定め、定数と報酬について議員自らが議論し決定していくことを義務付けています。

その理由は、定数と報酬は「議会は住民自治の根幹」であり、「行財政改革の視点だけでなく、町政の現状と課題、将来の予測と展望を十分に考慮することが必要だからです。また、決定にあたっては次の改選1年前（令和4年4月）までに行うこととしています。



報告する楠委員長

◆調査内容

①議員定数について

視点1 議員定数が減ったことの影響
前回の調査の結果、令和元年5月から議員定数が2名減となりました。これにより3委員会のうち2委員会委員数が6名から5名となりましたことから、その影響について調査しました。

5名となった2委員会では「議論に多様性が薄れた」、「意見が偏る傾向がある」という報告がありました。このことから「常任委員会を2つにしては」という意見が出されましたが、議会日程や議会構成に影響が出るため、全議員での熟議が必要であり、引き続き研究します。

視点2 南会津町の広い面積
886.47km²という面積、中山峠、駒止峠に隔てられる地勢は南会津町の特徴の一つであり、降雪量や生活圏や文化的特色にも違いがあり、議員定数を考える上でも重要な視点の一つです。

単純に面積だけの比較ではない議員定数のあり方、4地域の声を行政に届けるための議員定数を検討する必要がありますと考えます。

視点3 人口減少への対応

「人口減少に対応した議員定数のあり方」について検討しました。

「議員は人口1000人に一人」という一般的な指標がありますが、この指標に明確な根拠があるわけではありません。実際に郡内の人口1000人未満の自治体でも議員定数は8名となっていることから分かる通り、議会の役割を果たすために必要な機能、それを遂行するための議員定数を導く必要があります。

したがって、人口に合わせた議員定数ではなく、「議会機能を果たすために必要な議員定数」という視点からも考えなくてはなりません。

また、「面積と人口」という観点から、地域別の人口調査を行い、町全体と地域別で人口の推移を確認しました。

②議員報酬について

視点1 前回までの議員活動記録とコロナ禍の活動状況

これまで南会津町議会では議員報酬を「議員活動の役割の対価」として捉え、詳細な活動調査を行った上で議員報酬を定めようと積み重ねてきました。（原価方式）

しかし、昨年から新型コロナウイルスの感染が拡大し、多くの町の式典やイベントが中止され議員派遣等は著しく減少したことから活動量を比較することは困難な状況にあり、活動量から議員報酬を導くことはできないと判断しました。

視点2 県内自治体議会との比較
県内自治体や類似自治体との比較による算出方式（比較方式）は有効であり、調査を行いました。

南会津町議会の報酬は県内町村の中では高い状況にあることを確認しました。

視点3 住民の状況と理解

「議会は住民自治の根幹であり、住民の理解なしに考えることはできない」という江藤俊昭山梨学院大学教授の言葉からも明らかのように、住民の理解なしに議員定数と議員報酬を考えることはできません。

前回、前々回の特別委員会では町民アンケートや住民説明会を実施し、住民の意見を調査しました。

【以下、次ページに続く】

特に前回は議員報酬月額を3万円増加させる提案に対し、理解する声があった一方で厳しい意見もありました。新型コロナウイルスの感染拡大で経済活動や住民生活に大きな影響がある現在、議員報酬を検討する時期に適さないと判断します。

◆まとめ

定数については、前回の改選から定数が2名減になったことの影響、人口減少や面積から適切な定数のあり方を検討しました。

また、報酬については、コロナ禍である状況で以前行なった活動調査を行うことが困難であると判断し、県内の自治体との比較を行い検討してきました。

11月には議員アンケート調査を実施し、全議員から意見を聴取しました。今後3月定例会での最終報告に向け、アンケート結果の精査、議員間討議を行い、議論を重ね結論を導き、町民の皆さんに報告します。

◆調査日

令和3年7月21日、8月19日、
10月19日、12月7日

◆委員

委員長 楠 正次
副委員長 大桃英樹
委員 渡部訓正 丸山陽子 湯田良一
室井英雄 川島 進

委員会活動報告

産業建設委員会

渡部訓正 室井英雄 湯田芳博
高野精一 菅家幸弘

産業建設委員会は、令和3年12月13日(月)午後1時30分から左記のとおり現地調査を行いました。調査の目的は、これまで現地調査を実施した3地区について、工事の進捗状況と対応状況を確認するためです。

◆調査事件

建設課所管工事の現地調査

◆調査場所

- ① 町営住宅会下団地(4階建)の長寿命化工事(建築後40年経過している部屋内の、改修実施)
- ② 都市計画道路 後原丹藤線の道路改良工事(完成後の総幅員は16・0mに)
- ③ 町営住宅松下団地の道路水路工事(前記以外に、建物解体・水道などの一部工事着手の予定)



改修後の住戸を視察

※松下団地は、千年確立ハザードマップで浸水区域と想定され、敷地全体を1・2m高上

◆調査結果

- ① 町営住宅会下団地(4階建)の長寿命化工事
団地内で空き住戸2室の改修工事を実施。未改修住戸と改修住戸の両方を見ましたが、改修後の住戸は段差も無く間取りを広く、床は畳でなくフローリングで統一され、住み易く、利用し易くなっています。
入居されている方の見学会も実施され、参加された全ての方から好評価を受けましたが、改修住戸の使用料は、4千円以上アップとなるため、そのことが支障となると云われたそうです。
今後、町の丁寧な説明・対応が必要と思います。

② 都市計画道路

後原丹藤線は、農協前の交差点から丹藤に向かう道路改良工事で幅員16・0mとなりますが、丹藤側の未改修道路の改修も必要と思います。



後原丹藤線を視察

③ 松下町営住宅

工事は本年度から着手となり、道路と水路の一部工事が施工され、建物解体は完了となり、水道管移設工事も完了してしましました。

今後、住宅建設を順次進め、現在、住宅に入居している方々を順次、住み替えて頂く計画です。

高齢者が多く、従来と比べて新住宅の使用料の問題も生じると考えられますので、丁寧な説明・対応が必要と思います。

文教厚生委員会

丸山陽子、川島進、五十嵐芳道、山内政楠、正次

文教厚生委員会では、南会津町の小中学校におけるGIGAスクール構想の進捗状況及びICTを活用した学習状況などについて、令和3年10月28日、荒海中学校、荒海小学校を訪問し、授業見学及び現状の課題や問題点などについて意見交換を実施しました。

荒海中学校は、1、2年生の授業を見学、荒海小学校は、4、5、6年生の授業を見学し、見学後、校長先生、教頭先生、担当の先生方と意見交換を行いました。

先生方より、PC、プロジェクト

ターの更新やICTサポーターの配置時間、人員増などの要望がありました。荒海小学校では、PCの持ち帰りを検討しているとの事でした。

荒海小学校の4年生は、GIGAスクールの県教育委員会指定モデルであり、楽しく学習していました。

◇各委員の所見

【川島委員】議員の役目は、教師、児童、生徒が機器運用でレスのたまらない環境を作り出すこと。WiFi環境の整備が必要と考えます。

【五十嵐委員】ICT授業導入で先生方の仕事が増え、大変な思いをすることのないよう配慮とサポートが必要と考えます。

【山内委員】小学校、中学校ともに、PCに長けている教師はおられますが、専門指導者の増員が求められていると感じます。それに

より現場の教師は、教材研究にも力が入るのではないかと思います。

【楠委員】GIGAスクールをスムーズに進めるためにICTサポーターの配置時間を増やすべきと感じます。

また、一人1台のタブレット型PCの貸与が重要であり、どのように活用するかが課題です。

【丸山委員】PCの持ち帰りにより、リモート授業や宿題、児童徒とのコミュニケーションツールとしてコロナ禍のような災害時などにも活かせると感じます。

◇総括

机が狭くノートや教科書を広げた場合、PCを置けないため床に置いていました。

衛生上も良くないことから早急に広い机にするなどの対応が必要と全委員から意見がありました。

そのほか、先生方から聞き取りした様々な要望と共に取りまとめ、委員会報告書を学校教育課に提出しました。



【荒海中学校】鈴木教頭と懇談



【荒海小学校】相沢校長と懇談



「修学旅行のまとめ」をグループで編集

議会の動き

議会豪雪対策支援本部の設置

昨年末からの大雪により、雪害から町民の生命や財産、日々の暮らしを守るため、南会津町は、令和4年1月5日（水）午後4時を持って「南会津町豪雪対策本部」を設置しました。

町議会といたしましたもこれに対応し、豪雪に対処するため、同年1月6日（木）に「南会津町議会豪雪対策支援本部」を設置いたしました。

町民の皆さまにおかれましては、各地域の積雪状況や要望について、お近くの議員を通じて情報の提供をお願い致します。



議会事務局内に設置された豪雪対策支援本部

一般質問

9人の議員が登壇

登壇順序・質問項目

質問日	登壇順	議員名	質問項目	QRコード
12月15日(水) 午前10時～	1	湯田 芳博	1. 公約に掲げた政策の実態的成果は 2. 住民が生活の拠点とする、集落などの協働力や環境保全政策は 3. 商業地及びその周辺地区を衰退させないための生活環境整備は	
	2	湯田 哲	1. 米価下落に対応した稲作農家支援事業を 2. 「危険立木除去事業」(仮称)により住民生活の安心安全を 3. 本町自慢の美しい星空を守る情報発信を	
	3	室井 英雄	1. 新型コロナウイルスの感染防止を	
	4	渡部 訓正	1. まちなか活性化に向けて 2. 高齢者講習会、受講料の補助を	
	5	川島 進	1. 米価下落による稲作農家への助成を	
	6	丸山 陽子	1. 遺族の負担軽減を	
12月16日(木) 午前10時～	7	楠 正次	1. 灯油高騰対策 2. 国道352号中山峠携帯電話基地局整備事業	
	8	馬場 浩	1. 県立南会津高校存続の交渉は 2. 災害に対する備えの政策は 3. 健康福祉政策は	
	9	山内 政	1. 子どもの貧困対策・就学援助費入学前支給を	

【一般質問とは】

町の行財政全般について議員が提言を含めて町に考えを聞くことです。

令和3年12月定例会の一般質問は、上記の日程で行われました。

※一般質問は、時間帯別に収録しています。スマートフォンなどで上記QRコードを読み取り【YouTube】をご覧ください。

町政を問う
一般質問

土木・建築事業所への雇用支援は

町長 ⇒ 資格取得など、人材育成で支援



【町 HP】若者定住
応援プログラム交
付金事業



【町 HP】がんばる企業・
人材育成事業補助金

詳しくは、スマートフォン
などで上記の QR コードを
読み取りご覧ください。

問

地元企業である土木建設や建築関連事業所などへ進めてきた支援策の成果は。

町長

「がんばる企業・人材育成事業」や「若者定住応援プログラム交付金事業」で資格取得などに助成を行い、人材

育成と若者の労働力確保に努めています。

区長・行政連絡員制度の見直しは

町長 ↓ 区長などから見直し意見は出していない

問

区長（坪長）や行政連絡員のあり方を見直す考えは。

町長

区長、行政連絡員会議では、現制度を見直すべきとの意見は出ていませんが、今後も地区の課題把握に努めていきます。

空き家・空き店舗の活用推進は

町長 ↓ 移住対策と連動させた検討

問

役場内で検討していると言っているほか、「南の利活用推進」の具体的な計画は。

町長

空き家の活用では、「南会津町空家等対策計画」で基本方針を定

め、空き家バンクを運用しているほか、「南郷トマトの生産担い手対策」と連動させた検討を行っています。

空き店舗に関しては、来年度から商工会と協力し調査を行う予定です。

田島商業地周辺生活道路整備は

町長 ↓ 区の要望に応じ、条件が整う所から着手

問

国道121号線沿いに形成された田島商業地の経済活力を呼び込むため、商業地を取り囲む周辺住宅地の狭小な生活道路を改良する計画と除雪対策は。

町長

住宅が密集している場所ので地権者も複雑に入り組んでいるため、道路改良の全体計画はありません。

また、除雪については、除雪ネットワーク事業により小型除雪車などで対応しています。



米価下落に対応した稲作農家支援事業を

町長 ⇒ 稲作経営緊急支援事業を実施

令和3年度稲作経営緊急支援事業

作付け面積	助成金額 (10アール当たり)
20アール以上 2ヘクタール未満	4,000円
2ヘクタール以上	6,000円

問

大幅な米価下落により

「米作りをやめるしかない」との声も聞きます。

昨年度はコロナ禍の米消費低下を鑑み稲作農家緊急支援事業が実施されましたが、今年度支援策実施の考えは。

町長

稲作農家が今後も経営を継続できるように、稲作経営緊急支援事業を実施します。

「危険立木除却事業」(仮称)創設を

町長 ↓ 所有者や地区と連携していく

問

令和2年12月の一般質問で、町長は「立木は個人の財産であり、第三者に対する被害防除の措置は自己責任で講ずるべき」との答弁でした。

しかし、一人暮らしの高齢者や年金生活の方が自費で立木の処分料を支払うことは困難です。

地区行政区長との連携を図り、安心安全な生活環境づくりをしていきます。

通学路の安全確保や日照問題解消のため「危険立木除却事業」(仮称)を創設しては。

町長

倒木など危険を及ぼす恐れのある場合、所有者に伐採の協力を求めるとともに、引き続き道路パトロールや

美しい星空を守る街灯設置を

町長 ↓ 現在のところ考えていない

問

「星の郷ホテル」が昨年開業しましたが、星空を同ホテルのメインコンセプトとしたことは、星空を重要な観光資源

として認識していることと表れであり、星空を守ることは、私たち町民の使命と考えます。星空方向を照らす街灯は、見える星の数を減らします。

町長

町民の安全安心を第一と考えたとき、現状で設置されている照明は夜間通行や防犯の観点から最も適していると考えます。したがって町がそのような働きかけをする考えはありません。



天の川(左)とレナード彗星(右) 撮影地:針生

町政を問う

一般質問

ワクチン3回目接種は

町長⇒国・県の動向を注視し判断



問 予約方法はこれまでと同様か。

町長 前回と同様に、希望日時、希望場所を電話かインターネットで、予約していただく考えです。

問 交互接種が可能となるが、町の考えは。

町長 あわせて、ファイザー社製がモデルナ社製を選択できるようにするが町の対応は。

町長 ワクチンの供給時期により接種できるワクチンが異なるため、当面はファイザー社製ワクチンを追加接種で使用するようになると思われ。

問 町としては、町民の皆様が安心して接種していただけるよう、交互接種の安全性などを、町のお知らせやホームページを活用して、周知してまいります。

町長 追加接種は2回目の接種から8カ月以上経過した方と示されていますが、高齢者施設などでのクラスターが発生した場合に限って、例外的に6カ月に短縮することが認められています。

問 接種を前倒しで実施する考えは。

町長 町としては、町民の皆様が安心して接種していただけるよう、交互接種の安全性などを、町のお知らせやホームページを活用して、周知してまいります。

町長 町としては、町民の皆様が安心して接種していただけるよう、交互接種の安全性などを、町のお知らせやホームページを活用して、周知してまいります。

町長 町としては、町民の皆様が安心して接種していただけるよう、交互接種の安全性などを、町のお知らせやホームページを活用して、周知してまいります。

町長 町としては、町民の皆様が安心して接種していただけるよう、交互接種の安全性などを、町のお知らせやホームページを活用して、周知してまいります。

問 副反応の事例は。

町長 予防接種法に基づき、副反応による健康被害はありませんが、接種部位の痛みや頭痛、発熱、倦怠感、発疹などをはじめとした様々な症状の相談はありました。

町長 予防接種法に基づき、副反応による健康被害はありませんが、接種部位の痛みや頭痛、発熱、倦怠感、発疹などをはじめとした様々な症状の相談はありました。

町長 予防接種法に基づき、副反応による健康被害はありませんが、接種部位の痛みや頭痛、発熱、倦怠感、発疹などをはじめとした様々な症状の相談はありました。

町長 予防接種法に基づき、副反応による健康被害はありませんが、接種部位の痛みや頭痛、発熱、倦怠感、発疹などをはじめとした様々な症状の相談はありました。

町長 予防接種法に基づき、副反応による健康被害はありませんが、接種部位の痛みや頭痛、発熱、倦怠感、発疹などをはじめとした様々な症状の相談はありました。

町長 予防接種法に基づき、副反応による健康被害はありませんが、接種部位の痛みや頭痛、発熱、倦怠感、発疹などをはじめとした様々な症状の相談はありました。

町長 予防接種法に基づき、副反応による健康被害はありませんが、接種部位の痛みや頭痛、発熱、倦怠感、発疹などをはじめとした様々な症状の相談はありました。

問 今後新たに接種（1回目）希望者が現れた場合の取り扱い。

町長 3回目の追加接種と並行しながら、新たに接種を希望する方に対応します。

町長 3回目の追加接種と並行しながら、新たに接種を希望する方に対応します。

町長 3回目の追加接種と並行しながら、新たに接種を希望する方に対応します。

町長 3回目の追加接種と並行しながら、新たに接種を希望する方に対応します。

町長 3回目の追加接種と並行しながら、新たに接種を希望する方に対応します。

町長 3回目の追加接種と並行しながら、新たに接種を希望する方に対応します。

町長 3回目の追加接種と並行しながら、新たに接種を希望する方に対応します。



接種受付の様子



祇園会館の廃止は十分に検討を

町長 ⇒ 今後、中期的な検討を進める

祇園会館の活用について※公募で出された4つの意見

- | |
|-----------------------|
| ①文化育成事業としての活用。 |
| ②町の観光案内人の窓口として活用。 |
| ③会津田島祇園祭行事としての活用。 |
| ④南会津の伝統や文化・景観画像情報の発信。 |

※「南会津町公共施設等総合管理計画 個別施設計画 第1期（案）」にかかる住民意見公募（パブリックコメント）の結果から抜粋

町長
令和8年
度廃止に
ついて、
令和元年11

問
祇園会館の廃止は、祇園祭に関わる重要な問題です。多くの関係者を交えて、公募で出された4つの意見の方向性について議論を深めることが必要と考えます。また、中期的に検討を加えるとしているが、検討状況は。

月に祇園祭関係者との懇談会で説明したが、特に反対意見はなく、一定の理解が得られたと認識しています。しかし、廃止後の資料館として活用の意見や、4つの公募意見に対する中期的な検討に着手していないため、関係者との議論を深めていきます。



祇園会館（左）と国道289号田島バイパス線

問
国道289号バイパス沿線には、各種施設が集中しています。沿線内にある施設が連携しPRを行うことで、訪れる方に立ち寄っていただけると思っています。

町長 ↓ 今後、PR方法など検討を進める

国道289号田島バイパス沿線の活性化を

今後のPRはどのような方法で行うのか。

町長
バイパス沿線には、多くの施設が集中し、中心市街地まで徒歩圏内の位置にあることから、

PR方法は、施設ごとの情報発信でなく、連携してパンフレットやマップを作製したり、ホームページやSNS、テレビや新聞、雑誌などを活用し情報発信します。

高齢者講習会受講料補助を

町長 ↓ 免許返納支援事業を進める

問
70才以上は高齢者講習を受けなくてはなりません。講習を受けやすくするため、町で受講料を助成しては。

事業を進めており、助成はしません。

町長
本町では、高齢者の運転免許証自主返納支援

町政を問う
一般質問



米価下落の稲作農家支援を

町長 ⇒ 「稲作経営緊急支援事業」で対応

問

新型コロナウイルスの感染拡大で業務用米の需要が低迷し、令和3年産米の価格が下落しました。

J Aの令和3年産米概算金は令和2年と比較すると、主要銘柄の「コシヒカリ」がマイナス2600円の9300円、「ひとめぼれ」はマイナス3200円の8200円、「里山のつぶ」はマイナス3100円の7500円となります。その他酒米、モチ米なども含め、すべての品種において下落しました。

南会津町の令和3年産米のJ Aへの出荷数量は、11月4日現在は4万2256俵/60kgとなっています。

この数に概算金の下落平均額2660円を乗じると、およそ1億1千万円の減収となります。稲作農家に対して、思い切った助成を

町長

本年の米価下落により

町全体の米の収入はJ A出荷分だけでも1億円以上の減収となっており、その他商系業者への出荷分も合わせますと、その減収額はさらに増加し、稲作農家の経営ばかりか、地域経済にも大きな影響があると認識しています。

町としては「稲作経営緊急支援事業」を実施します。



主要銘柄米概算金の比較 (J A米・円/60kg) △: マイナス ※議員調べ

年産 品種	令和元年	令和2年	令和3年	下落額	下落額
	(A)	(B)	(C)	(A-C)	(B-C)
コシヒカリ	12,500	11,900	9,300	△3,200	△2,600
ひとめぼれ	11,900	11,400	8,200	△3,700	△3,200
里山のつぶ	11,300	10,600	7,500	△3,800	△3,100



遺族の負担軽減を

町長 ⇒ 「おくやみガイドブック」作成に向け検討

問

家族の大事な方を失った悲しみの中にあっても遺族は、死亡や相続に関する手続きを進めなければなりません。

精神的、経済的に支えを失った遺族が安心して手続きができるよう支援が必要と考えます。

遺族が行う死亡、相続に関する手続きを減らすため、「おくやみコーナー」を設置しては。

町長

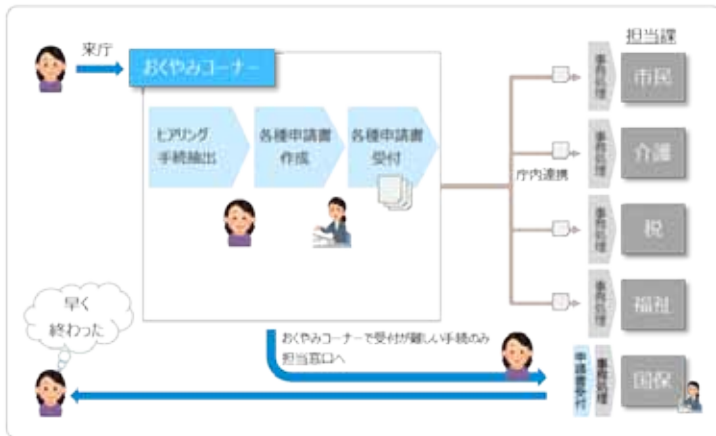
手続きは葬儀前に行う死亡届と葬儀後に行う各種事務手続きがあります。

葬儀後の各種事務手続きは、住民生活課の窓口においてになった方に対し健康保険、年金の手続きの案内をしながら、関係各課と連携し、なるべく席を移

動することなく各種手続きができるよう、心がけているところであります。

「おくやみ支援コーナー」（仮称）の設置につきましては、人員の配置に関わることや、コロナ禍の中、緊急性の高い課題を優先に対応しているところ

でもあり、現状での設置は厳しいものと考えています。



「おくやみ支援コーナー」イメージ図

【内閣官房】おくやみコーナー作成ガイドラインから抜粋

問

亡くなられた方の死亡・相続に関わる必要な手続きをまとめた「おくやみガイドブック」を作成しては。

町長

現在は、死亡届の際に事務手続きの一覧表をお渡ししています。

「おくやみガイドブック」を作成している自治体も増えており、認識はありますが、内容が多く、細かくな



れば、逆に手続きがしにくくなってしまいうデメリットもあります。今後、仕様や経費面について調査し、作成に向けて検討していきたいと考えています。



1万円の灯油購入補助を

町長 ⇒ 早急に対象者と支援額を検討

問

11月に「灯油13年ぶりの高値」などの見出しが連日、新聞に載りました。住民税非課税世帯などに「福祉灯油補助」(1万円)が必要と考えます。給付の考えは。

町長

10月以降の原油価格の高騰や高止まりの状況で、国も生活困窮者へ灯油購入費助成などに特別交付税を措置するとの情報があり、町も早急に対象者や支援額など灯油購入費に対する支援を検討します。

中山峠携帯電話エリアへ期待

町長 ↓ 不感地帯解消に基地局を4カ所整備

問

「国道352号中山峠携帯電話基地局整備事業」の通信エリアは。

町長

田島地域側は金龍橋付近から、館岩地域側は中山トンネル手前200メートルまでの半径約1キロメートルの計画です。

問

基地局運営事業者は。

町長

基地局4カ所を整備する計画で、このうち1カ所は町で整備し、残り3カ所は各携帯事業者が整備する計画です。

問

1工区から3工区の事業内容とは。

町長

1工区は共有敷地面積124平方メートルの高さ15メートルの鉄塔を町が設置し、ドコモの基地局とします。2工区はKDDI基地局、3工区がソフトバンク基地局です。これ以外に各携帯電話事業者3社が独自に基地局を整備します。

問

通信開始時期は。

町長

新たに光ケーブルの整備が必要なので、令和4年度中の供用開始を目指しています。

問

工事請負費1390万8千円の減額理由は。

町長

当初は、県の土地に携帯電話事業者がそれぞれ鉄塔を設置する計画で、引き込み線の地下埋設費が必要でした。関係者が協議した結果、建設地を荒海財産区所有地にすることで鉄塔を1本にでき、引き込み線の地下埋設費が不要で減額になりました。



中山峠の工事予定地
【地図：国土地理院】



南会津高校存続交渉は

町長 ⇒ 根気強く要望

問

県立南会津高校と県立田島高校の統合が令和5年(2023年)4月となっており、タイムリミットが迫っています。南会津高校存続の今後の交渉は。

町長

11月29日に福島県町村会として田島高校、南会津高校の2校存続を

含めた統合予定高校の存続要望書を県に提出し、県教育長との面談で、改めて両校の存続を強く要望したところ
です。

今後も地元関係者と協力し、知事はじめ関係機関との話し合いや、要望活動などにより、粘り強く交渉していきます。



町内の県立高等学校

災害への備蓄は

町長 ↓ 計画的に購入し備蓄

問

昨今全国で、豪雨災害や土砂災害、地震災害が頻りに起きていますが、町の災害時備蓄計画は。

町長

非常食や飲料水を計画的に購入し、各地域の指定避難所に備蓄しています。
また、段ボールベツトや毛布、屋内で使用できるテント型避難ルームを備蓄しています。

問

災害時のDX(デジタルトランスフォーメーション)活用計画は。

町長

本年度から登録制メールや、SNSによる防災情報発信システムを導入しています。

問

避難行動要支援者の把握と対応の計画は。

町長

町では避難行動要支援者を把握しており、あわせて避難を支援する方や、その緊急連絡先などを定めた個別避難計画の作成を進めています。

その他の質問

健康福祉政策は

「デジタルトランスフォーメーション」の略語。データとデジタル技術を活用して業務そのものや、組織、プロセス、企業文化・風土を変革することをいいます。



町政を問う

一般質問

就学援助費入学前支給を

教育長 ⇒ 入学前支給可能の要綱改正を検討する

問

子どもの貧困対策で国は「子どもの貧困対策に関する大綱」令和元年11月29日閣議決定で次のように述べています。「就学援助を必要とする時期に速やかな支給が行えるよう、各市町村の入学前支給の実施を促す」としています。

教育長

現在、町の要綱では入学前支給ができないため、入学前に支給が可能となるよう要綱の改正を検討しています。そのため、要綱改正の他に、必要な予算の確保や、保護者への周知方法について検討すると共に、他市町村との連携なども図っていきます。

問

小学6年生、中学3年生に支給している修学旅行費の旅行前支給の実施をする考えは。

教育長

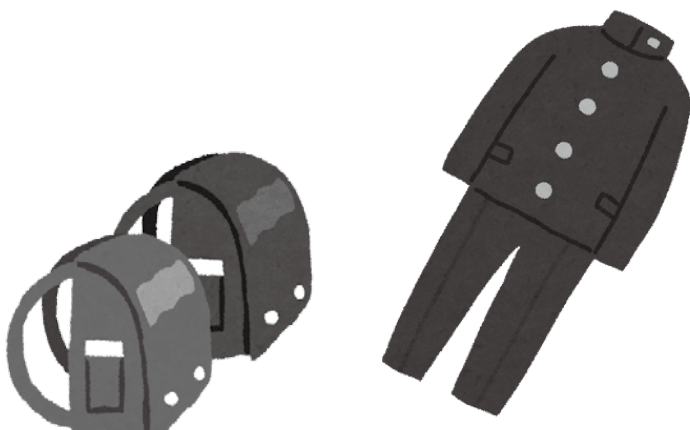
現在、町では就学援助費支給対象家庭に対して、交通費、宿泊費、見学料など実際にかかった一人当たりの費用全額を支給対象とし、旅行後に支給しています。そのため経費が確定

注釈

「就学援助費とは」

就学援助費とは、経済的理由により就学（学校へ行くこと）が困難であると認められる小学校児童、中学校生徒の保護者に対して、必要な就学援助費の支給を町教育委員会が行う制度です。支給されるのは、新入学児童生徒学用品費、修学旅行費、学用品費、通学用品費、郊外活動費、体育実技用具費、通学費、医療費、学校給食費などです。これらを支給することにより、義務教育が円滑に実施されることを目的としています。

していない旅行前に支給することはできません。



田島ちびっ子レスリングクラブは毎週木・金曜日午後6時30分から1時間30分活動しています。(団員10名)

ウォーミングアップでは、ストレッチのあと倒立やブリッジなど、首や関節の柔軟性を十分高め強化していきます。そして前転や側転、さらには軽々とバク転を次々に決め、驚かされました。

その後は2人1組になって両足タックルや片足タックル、組み合った状態から技を繰り出す、それを防ぐ、など試合を想定した基本練習を繰り返します。

はばたけ！ 南会津の子供たち



主将の田部誠人くん(荒海小6年)

そして、仕上げは試合形式での練習です。力の拮抗する選手、格上の選手との真剣勝負を通して、自分のスタイルを培っていきます。

キャプテンの田部誠人くん(荒海小6年)に話を聞きました。

Q レスリングを始めたのはいつ？

田部くん 小学校1年生の時に友だちに誘われて始めました。

Q レスリングを楽しんでいると思うときはどんな時？

田部くん 試合で技が掛かった時です。得意技は片足タックルです。

4月から中学校に入学する誠人さんですが、レスリングを続けるかは「まだ分からない」そうですが、コーチの五十嵐大介さんは「6年生になって目に見えて強くなってきた。練習に対する姿勢にも成長を感じるので、中学校に行っても続けてもつとレスリングを楽しんでほしい。」と期待を込めました。

お父さんの悟さんは「11月の試合では今までにない攻めの姿勢があり感動した。田島ちびっ子レスリングクラブでは餅つきや野菜作り、スキー教室などいろいろな楽しい活動をしているので、もっと多くの子どもたちに参加してほしい。」と話してくれました。幼児から参加できます。田島伝統のスポーツ、レスリングに挑戦してみませんか？



団員の皆さん

議会を傍聴してみませんか

次回、第1回定例会 3月11日(金)開会予定

- 議会を傍聴する手続きは簡単です。本庁3階の議場傍聴席入り口で氏名と住所を書くだけです。
- 会議の様子は、You Tubeでもご覧いただけます。

※スマートフォンをお持ちの方は、右記のQRコード読み取りから直接リンクにアクセスし視聴できます。

南会津町議会中継【YouTube】



議会広報委員会

委員長 室井 英雄
副委員長 五十嵐 芳道
委員 馬場 浩
川島 進
渡部 訓正
大桃 英樹

【発行】福島県南会津町議会 【編集】議会広報委員会 【印刷】馬場印刷所

〒967-0004 福島県南会津郡南会津町田島字後原甲3531-1 TEL:0241-62-6310 FAX:0241-62-1288

【ホームページ】<http://www.town.minamiaizu.lg.jp/gikai/>